

きらり高千穂人

みやぎんCSR型私募債で地域へ貢献 町や住民などへの感謝の気持ち

8月6日、有限会社飯干木材（飯干徳男代表取締役）が、町に恩返しをしたいと、『みやぎんCSR型私募債（ミヤギ）』を活用した寄付の申し出があり、町長室で贈呈式が行われました。

飯干社長は、旧北川町（現在延岡市北川町）出身。「縁あって、19歳のときに高千穂へ移り住み47年が過ぎた。当時、右も左もわからない私をたくさんの方に助けてもらい、育ててくれた」と話しました。



8月7日の「高千穂町花の日」を前に 町内の事業所へ花を贈る

8月2日、高千穂町花の日推進会議（会長・甲斐宗之町長）の役員らが、町内11事業所を訪れ、町内で栽培されたリンドウやトルコギキョウ、ホオズキなどを贈りPRしました。

花束を受けとった高千穂地区建設業協会の工藤勝利会長は「この暑さの中、生産者は非常に苦労されていると思う。毎年きれいな花をいただきありがたい。心が和み来訪者にも好評を得ている」と話しました。



女子相撲大会結果報告

堀瑠琉華さん（高千穂小5年）が、兵庫県姫路市で開催された「第10回全国選抜女子相撲ひめじ大会」小学5年生の部45kg以上級において準優勝。また、岐阜県岐阜市で開催された「第15回全日本女子相撲大会岐阜大会」小学生5年生45kg以上の部において優勝し2連覇を達成。その報告に町長室を訪れました。

堀さんは「岐阜大会では、ひめじ大会で負けた相手と準決勝で対戦し、リベンジすることができたのでうれしかったが、今後の大会で対戦するかもしれないと思うと不安でもある」とあいさつしました。



宮日出版文化賞受賞報告

安在二夫さん（下押方）が、本県在住者による優れた図書を顕彰する「第34回宮日出版文化賞」を受賞し、その報告に町長室を訪れました。

安在さんは、平成8年から令和4年までの26年間、「広報誌かるめご」（JAみやぎ高千穂地区本部発行）で、「西日杵の姓氏」を連載。昨年、西日杵3町のJAが合併30周年を迎えるにあたり改稿し発刊された「高知尾の名字」が受賞の作品となりました。

安在さんは「古文書を読み解くことが大変ではあるが、謎解きのように楽しい。また、誰も知らないことに行き着くことから、嘘か本当かなど、情報として出せるのかの見極めが大変である」と、執筆中である第II巻発行に向けての意気込みを語りました。



令和6年度 第78回国民スポーツ大会 第44回九州ブロック大会が開催

8月18日、町武道館で国民スポーツ大会（令和6年開催）より国民体育大会の名称が変更九州ブロック大会の剣道競技が行われました。

大会は、佐賀県（国スポ開催地）を除く九州7県の選手団が、成年女子、少年男女の3部門の本大会出場を向け、熱い戦いを繰り広げました。

本県の成年女子が優勝、少年男子が2位となり、本大会への出場権を獲得しました。



両国の友好と親善を深め国際的能力を高める 日独スポーツ少年団同時交流事業

7月30日から5日間の日程で、日独スポーツ少年団同時交流事業が、西日杵3町で行われました。

3町を訪れたドイツ団員チェス競技9人は、4日目の8月2日に本町を訪れ、午前中に高千穂高校ダンス同好会と書道部らと交流を行った後、町内スポーツ少年団と中学生の代表らと、「ニュースポーツラダーゲッター」や「モルック」などを体験し交流を深めました。



第40回宮崎県消防操法大会優勝

8月24日、宮崎県消防学校（宮崎市）で開催された「第40回宮崎県消防操法大会」の小型ポンプ積載車操法の部に出場した第5分団第2部（下野東地区）が優勝しました。

新型コロナウイルスの影響により、6年ぶりの開催となった大会には、県内の各支部を勝ち上がった隊員らが出場。多くの声援の中、熱戦が繰り広げられました。

本町が、同部門で優勝したのは、昭和61年に開催された第20回大会以来の2回目。その大会においても同地区（旧第9分団第2部）が優勝をしています。

※出場隊数
小型ポンプ積載車操法 9支部9隊
小型ポンプ操法 8支部8隊
ポンプ車操法 8支部9隊



3番員 甲斐 大地さん 1番員 甲斐 雅智さん
補助員 興梠 諒太さん 指揮者 佐藤 庄悟さん
2番員 廣本 旭悦さん